

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	清内路振興室管理業務	担当者	地域経営課 清内路振興室
-------	------------	-----	--------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	5. 持続可能な村、住民が主体な村／行財政計画／清内路地区の振興		
関連する主な計画等			
根拠法	阿智村・清内路村合併協定書		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他		
事業の対象者	清内路地区住民		
事業開始年	H21.3.31 <input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	清内路地区住民の総合的な行政窓口として、住民サービスの維持・ライフラインの確保・地域の振興を目指す。本庁機関と地域内住民、自治会・公民館などの各種団体との連絡調整、活動の支援を行う。					
具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・振興室窓口事務及び庁舎ほか地区内公共施設管理 ・自治会・公民館など各種団体の支援 ・清内路振興協議会との協働による地域振興計画や実施策の検討 ・常に経費削減・環境美化に努めている 					
実績・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・合併地区住民の身近な行政窓口としてサービスが維持されている。 ・窓口現金取扱金額 4,734千円(うち証明交付数366件 139千円) ・自治会や振興協議会と協働した地域課題への取り組みや振興策の推進、各種団体への活動支援などにより、住民主体の地域づくりが進められている。 					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	報酬	310	旅費	4	使用料・賃借料	173
	給料	10,484	需用費	2,964	公課費	66
	職員手当等	6,064	役務費	612		
	共済費	3,298	委託料	666		
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	45,390	28,196	24,641	35,047	30,300
	うち一般財源	44,320	27,040	24,475	27,707	30,290
	うち補助金	1,000	933	0	7,333	0
	うち個人負担	70	223	166	7	10
	従事職員(人)	3	3	3	3	3
	正規職員					
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	a 地域住民からのニーズは高い	A
	手段、成果は妥当か	a 合併後の地域間調整機関として機能している	
	対象者の設定は妥当か	a 妥当である	
	村の関与は妥当か	a 妥当である	
有効性	期待された効果が得られたか	村の行政施策、地域の課題に対する業務遂行、ライフラインの確保、地域住民の窓口利用率も高く、施設管理面からも有効な事業である。	A
効率性	コストの削減に努めたか	a 節電等、需用費の削減に努めている	B
	効率性を高める工夫はされたか	b 業務内容・利用実態に合った施設の活用研究が必要である。	
公平性	受益者負担は適切か	受益者負担なし	B
総合評価	A		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・振興室庁舎、庁内設備の老朽化により、維持修繕費用の増加が見込まれる。 ・地域内公共施設の有効活用についての検討を継続。
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・振興室庁舎の扱いについて、各種団体・本庁と連携を取りながら研究を進める。 ・総合的な行政窓口機能を継続する。